

議員 4市合併に関する市民の明確な判断は、国の「強制合併」をはね返し、住民自治を守ったものと考えられる。市長は、市民意識調査の結果をどう評価しているか。

市長 この結果を見ますと、仮に合併した場合に想定される、身近な市民生活にかかると住民負担や行政サービスの問題、住民参加などの分野で不安感が強いと読みとれます。

また、多くの市民は4市合併による大都市や政令指

4市合併市民意識調査の結果は

花井 伸子 議員



通しと、校舎施設整備等、全体計画は。
教育部長 19年までに教室不足が見込まれるのは、美木小、新曾北小、戸二小、南小、新曾中であります。
新曾北小は分離新設校の建設を進めていますが、その他は、一時転用している教室を普通教室に戻すなど、地区の状況を見ながら、一時的なプレハブ、増築、学区の変更も含めて検討してまいります。

定都市への道を目指すのではなく、今の戸田市の規模に見合った市民本位の自立したまちづくりを望む声が大勢を占めたと言えます。

老朽校舎に関しては、部分的改修、増築、全面改修等、総合的に研究・調査をし、検討してまいります。

水道料金、国保税、生ごみの有料化等、公共料金の値上げに対する考えは。

小中学校普通教室への冷房設置の計画方針は。

行政サービスに係る費用負担については、何よりも市民の理解が大切ですので、市民参加を得ながら、受益者負担の原則に基づき、見直しの検討を進めていく方針です。

夏季における学習活動や地域への学校施設開放などで、必要が広がることから、国の具体的な動向を踏まえて検討してまいります。

学校施設整備の充実を

議員 教室不足の今後の見

議員 教室不足の今後の見

介護保険の利用率が低い理由は

介護相談員を増員し、在宅・高齢者の声を 庄司 慎 議員

議員 保険料を払うことで権利が発生し、誰でも必要なサービスを自由に受けることができるという導入で、3年目に入ったが、見直しに向けた実態調査の結果、サービス利用率が43・6%と低い現状だったが、利用料1割負担が重くのしかかっているのでは。

福祉部長 利用者1人当たりの在宅サービス費用で見ますと、比較的充実したサービスを受けていることがわかり、現状の利用率が決



▲皆さん、お元気ですか

して低い率であるとは考えていません。

議員 元気老人対策として、町会単位ごとに「宅老所」を設置できるように、行政からの支援を行う必要があると思うが、どうか。

議員 来年4月から、1号被保険者（65歳以上）の介護保険料の改定があるが、全国平均で月額3,240円程度になる見込みであることが報道されている。

議員 介護相談員を拡充し、地域の高齢者、要介護者、家族の方々の悩みや相談を受けられるよう、増員の必要があると思うが、どうか。

厚生労働省の調査でも、平均2,911円より330円程アップするようだが、保険料の値上げはしないではない、年金生活者では暮らしが厳しくなる、という声がある。本市の場合はいくらになるのか。

福祉部長 今回の見直しでは、100円強の保険料のアップにつながり、最終的には月額3,000円前後

在宅要介護者の疑問や不安の解消及び居宅でのサービス点検を目標に、14年度には6名が研修を終了しており、地域の声に応えられるよう、期待をしています。

議員 介護相談員を増員し、家庭訪問を実施し、在宅要介護者の疑問や不安の解消及び居宅でのサービス点検を目標に、14年度には6名が研修を終了しており、地域の声に応えられるよう、期待をしています。

介護予防・いきがい活動支援事業は

手塚 静枝 議員

子ども読書活動の推進策

議員 すべての子どものために読書に親しめる環境を整備するため、国の「子ども読書活動推進基本計画」が策定されたが、本市での取り組み計画は。

議員 ①高齢者が要介護状態になることなく、健康で生き生きとした老後を送れる支援策を。
②転倒骨折予防教室や、アクトイビティサービスと痴呆介護教室・地域住民グループ支援などのサービスの提供を。

福祉部長 要介護状態への予防に努力することは必要不可欠であり、心身機能の衰えが少ない状態を促進する支援が必要と思われま

て、15年度から医療に頼らない体を維持できるようにし、介護予防に役立ち、生き生きとした高齢者を増やすことを目的に、体力、運動能力の改善等を想定した事業をモデル的に実施するため、その支援策として、
①身体機能測定、②転倒予防体操、③健康講座等、在宅支援センター及び老人保健事業との連携のもとに考えております。



▲熱心に聞き入っています（しあわせ生きがい講座）

議員 すべての子どもたちがあらゆる機会に、自主的に読書に親しめる環境を整備するため、国の「子ども読書活動推進基本計画」が策定されたが、本市での取り組み計画は。

議員 すべての子どものために読書に親しめる環境を整備するため、国の「子ども読書活動推進基本計画」が策定されたが、本市での取り組み計画は。

教育長 今年度「本好きサポーター」を全校に配置し、図書室の整備とともに、子ども読書相談や読み聞かせ等、子どもが本と親しみ、進んで読書できる環境づくりに取り組

市民の木（記念樹）と緑のリサイクルについて
議員 ①我が市を愛し、緑ある町を望む市民の記念樹植栽のための土地の提供を。
②不要の樹木を役立てる、緑のリサイクルはどうか。

都市整備部長 ①環境空間整備計画の中で、土地の形状や場所などを踏まえ、検討してまいります。
②無償で提供できる方の情報を登録し、希望者に紹介、斡旋する「グリーンバンク事業」の調査・研究をしてまいります。

福祉部長 ①年1回立ち入り調査を行い指導しています。すべての無認可保育施設を対象に、事故の事例集を作り、配布します。
各施設で危機管理のノウハウが蓄積、共有される仕組みが必要です。
②家庭保育室9カ所18人、指定していない無認可保育所3カ所9人が講習を受けました。

戸田市の医療充実 どう具体化

岡寄 郁子 議員

議員 6月に公的医療検討委員会の答申が出されたが、①市の考え方と具体策は。②本市全体の医療の向上は。③小児の24時間救急体制は。④医療保健センターの建て替え・充実。⑤市立病院の実現は。

市長 ①公的医療だけでなく全体の医療サービスの向上について調査し、答申が出されました。重要な行政施策です。第三次総合振興計画の実施計画を策定中で、この中で実施していきます。

議員 平成9年に市内の無認可保育施設で死亡事故が繰り返すな



▲診療科目増設の検討も

議員 競艇場でのナイトマーケットや交通安全推進に、防犯や交通など不安の声が上がっている。市はどう考えるのか。
市長 地域の安全や交通問題等について、周辺住民の理解が得られた上で進められるよう努めます。